



【八学大ー青い森信金】第2ピリオド11分37秒、青い森信金は武田翔平（中央奥）が決めて3-0とする=テクノアイスパーク八戸

青い森信金4連勝 八学大に9-1

第60回
デーリー東北新聞社杯
八戸市実業団
アイス
ホッケー

アイスホッケーのデーリー東北新聞社杯第60回八戸市実業団リーグ
戦第11日は30日、テクノアイスパーク八戸で行われ、青い森信金が八学大に9-1で快勝した。青い森信金は4戦全勝で、最終日の10月4日に吉田産業との大一番に臨む。

一進一退の攻防が続く中、青い森信金は武田翔平が第2ピリオド（P）7分14秒に均衡を破るのと、立て続けに3得点。その後も当たり負けせず、勝負どころで息の合ったプレーを見せてリードを拡大した。八学大は守勢からパツクを奪った瞬間、外敵に襲いかかるスズメバチのように猛攻を仕掛けた。ただ、主力が欠場したほ

武田3得点流れ呼ぶ

○：青い森信金は第2ピリオド（P）から勢いに乗り、八学大の堅守を切り崩して快勝した。3得点を決めたFW武田翔平は「仲間のアシストのおかげ。得点につながられてうれしい」と満面の笑みを浮かべた。

チーム内での自身の立ち位置について「縁の下の力持ち。アシストが主な役割で、自ら決めるタイプではない」と語る武田。この日は一転して、第2ピリオド（P）で3点を奪取し、試合の流れを呼び込んだ。

次戦に立ちほだかるのは、同じく優勝候補の吉田産業。武田は2年ぶり15度目の優勝（八戸信金時代を含む）の実現に向け、「的確なパスで味方にバックをつなぎ、得点機をつくりたい。チャンスがあれば自らも得点を決め、勝利に貢献できたら」と意気込んだ。

か、反則を重ねて終盤は精彩を欠いた。

第12日は10月1日、同会場で八工大ーHachinohe Clubが行われる。午後8時半フリースタフ。

（丹代裕太、桑田友人）

▽リーグ戦第11日
青い森信 9-0-0-1 八学大
金 3-1（2勝2敗）
（4勝）
▽得点〓武田翔平3、沖澤2、尾刀中田、大渡、大崎（書）河村（八）
▽補点〓最上2、川森5、大渡津久家2、田村、佐々木、中田（書）
工藤、米田渥（八）